



すくすく



附属小学校
生活部だより第2号
令和6年7月17日

いよいよ待望の夏休みが始まります。遠方への旅行や親戚との再会など、今から予定を立てて楽しみにしていることもあると思います。しかしながら、今年も猛暑が予想され体調を崩しやすい時期でもあります。どうか、暑さ対策をしっかりと行ったうえで、思い出に残る夏休みにしてほしいです。

そんなわくわくどきどきの夏休みも、何気なく毎日を過ごしてしまえば、あっという間に過ぎてしまいます。この期間に、普段できないことや新しいことに挑戦したり、一つのことにじっくり取り組んでみたりするなど、今しかできない体験や経験を、子どもたちとともにしてみてください。

さて、ご承知の通り、近年子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。特に、インターネットの急速な普及と技術革新には目を見張るものがあり、大人だけではなく、子どもたちの使えるスマートフォンや携帯電話、タブレット、インターネット通信のできるゲーム機の普及は今まで以上に急速に高まっています。便利で暮らし生活を豊かにしてくれる側面が大いにあります。しかし、使い方を間違えると大きなトラブルやネット依存にもなりかねません。夏休みは、このような機器に触れる機会が、いつもよりも増えます。そのような時期だからこそ、今一度使い方や使用時間等を各ご家庭で話し合われてみてください。有害サイトをブロックするフィルタリングや使用を制限するファミリー設定などのインターネット環境を適切に保つこと、使用に当たっては時間などのきまりを設けることなど、保護者の方の管理の下で使用することが子どもたちを守ることに繋がります。また、子どもたち自身も自分の気持ちや感情をコントロールするいい機会になります。「うちの子どもに限って…」と思ってしまうがちですが、子どもたちのネットワーク環境での広がりや、想像以上です。また、言葉巧みに子どもたちに忍び寄る大人もいることも事実です。ぜひ、長期休業に入るにあたり、今一度確認をお願いいたします。

青少年を守るために、こども家庭庁では、普及啓発リーフレット等を作成しています。昨年度も紹介しましたが、今年度新たに加えられた内容もあります。下記の URL で閲覧可能です。話合いやルール作りの参考にさせていただけたらと思います。

<https://www.cfa.go.jp/policies/youth-kankyuu/leaflet>

最後に、生活部から保護者の皆様へのお願いです。最高の夏休みを過ごすためには、何より健康・安全が第一です。感染症及び熱中症対策、交通ルールや基本的な生活習慣、マナーの徹底、遊びに行く時間や場所の確認などは、必ず行ってください。詳しいことは「夏休みの暮らしについて」のプリントをご参照ください。ここには、夏休み中の連絡先なども掲載しています。学校においても学級で夏休みの暮らしについての指導を子どもたちにしてまいります。

では、子どもたちや保護者の皆様、そしてご家族にとってもよい期間となることを願っています。

(生活部長 玉井 淳博)

大洲青少年交流の家（5年生）

5年生は6月23～25日の2泊3日、大洲青少年交流の家に行きました。式やレクリエーションの練習、各クラスの出し物の話合いなど、クラスや学年で協力して準備を進めた成果が表れた、充実した三日間となりました。

一日目は雨でカヌーはできませんでしたが、クラスマッチで盛り上がり、絆を深めることができました。二日目は選択活動や野外炊飯、キャンドルサービスなど、様々な活動を行いました。時には予期せぬハプニングもありましたが、自分たちでできることを考え、解決していこうと頑張る姿が見られました。天気は曇りや雨が多かったのですが、5年生みんなの晴れ晴れとした笑顔が光った1日でした。三日目は何とか天気も持ちこたえてくれ、ウォークラリーを行うことができました。

この三日間を通して、「自主」「責任」「協力」「感謝」の四つのスローガンのもと、たくさんの思い出を作り、集団で物事に取り組む力を高めた5年生。三日間で学んだことを学校生活に生かし、附属小のサブリーダーとして活躍する姿に期待大です！

(5年部 豊田 高広)



附属小をつくる、つなぐ、ファミリー活動

今年度も、ファミリー活動がスタートしました。附属小学校では、縦割り班活動のことを『ファミリー活動』と名付け、各組団で八つの班を編成し活動を行っています。ファミリー活動では、遊びや清掃、遠足など、1年を通して異学年で交流する活動がたくさんあります。

5月中旬には、1回目のファミリー遊びが行われました。事前に6年生が中心となって遊びを計画し、当日は教室や運動場に楽しそうな声が響いていました。

ファミリー清掃も始まり、子どもたちは一生懸命に掃除に取り組んでいます。まだ1年生は掃除の仕方がよく分からず上手に掃除することができませんが、上学年のお兄さんお姉さんが優しく教える姿が見られます。

異学年での交流であるファミリー活動を通して、下学年は上学年への憧れのまなざしを抱き、上学年は下学年への思いやりの心を育んでいきます。また、これまで脈々と受け継がれてきた附属小学校の伝統を未来へとつなげていきます。今年度も子どもたちが生き生きと活動しのびていけるよう、創意工夫しながら活動していきたいと思ひます。

(生活部 河野 幹大)



給食室より

7月17日（水）をもちまして、1学期の給食が終了いたしました。保護者の皆さまのご理解・ご協力のおかげで、無事本日を迎えることができました。ありがとうございました。

さて、2カ月ほど前。5月の給食に、旬の食材「そら豆」と「えんどう豆」が登場しました。この二つは、旬の間しか手に入らない食材です。せっかくの機会なので、2年生のぎんなん学習で「そら豆」と「えんどう豆」のさやむき体験を行いました。今までにお家でさやをむいたことがある子も、初めての子も、目をキラキラさせながら、楽しそうに、真剣にさやむきをしている姿が印象的でした。明日の給食に登場するよと伝えると、とても嬉しそうに、楽しみにしてくれていましたが、「そら豆」も「えんどう豆」も、どちらかという子どもたちにはあまり人気のない食材です。そのため、食べてくれるか心配していたのですが、給食時間の様子をのぞいてみると「おいしい!」「おかわりした!」と、もりもり食べていました。普段、給食が苦手な子も「おいしかったよ」とにっこり。自ら体験するって大事だなと改めて感じた瞬間でした。

普段は、なかなか時間がなくて難しいご家庭もあるかと思いますが、もうすぐ長い長い夏休みです。この機会に、お子さんと一緒に買い物に行ったり、簡単な料理をしてみたりと、食に関わる体験をご家庭でもしてみたいはいかがでしょうか。きっと子どもたちにとって、大切な経験になると思います。

（栄養教諭 市川 祥子）



相談室より

9月の相談日

5日、12日、19日、26日

10月の相談日

3日、10日、17日、24日、31日

13:00～16:45

予約専用電話：090-9451-9693

（ 切り取り ）

子どもたちの様子等で、気付かれたことやぜひ紹介したいことがありましたら、学級担任までご提出ください。